

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福社会

通所介護

勝原第二デイサービスセンター

令和5年度 事業目標

目 標	利用時に楽しみや喜びが感じられるレクリエーションや創作活動、機能訓練、生活リハビリを実施していくことで、心身機能の向上と自宅生活の継続を図る。
理 由	<p>最近、足腰が弱っている利用者が多くみられ、起居動作や歩行が不安定な方も多く見られるため。</p> <p>また、家族からも布団やベッドからの起き上がりがしにくくなってきているという声も聞かれるため。</p> <p>コロナ禍から地域など社会交流の場が減り、利用者が家に引きこもりがちになり、意欲の減退が案じられることからいきがいや楽しみを感じられる機会を設け、生活の活性化を図りたいため。</p>
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none">1. 歩行訓練やボール体操をすすめ、四肢筋力の増強を図る。2. マット運動の項目を増やし、個々の身体能力や必要性に合わせた内容のマット運動を行う。3. 利用者に意向を確認しつつ、四季を感じられるレクリエーションや創作活動、行事を実施し、主体性や参画意識を高めていくことで、生活意欲の向上を図る。4. 認知症の進行予防として、個々の利用者の状態に合わせた脳トレーニングを勧める。

令和5年度 事業報告

事業報告	<p>5月より新型コロナウイルス感染症が5類に移行移行後は、感染対策を継続しつつ、機能訓練やレクリエーション活動の幅を広げていった。機能訓練では、歩行訓練を中心にしながらも、ボール体操やゴムチューブ体操など道具を使っでの体操の機会を増やしていき、利用者の筋力強化に努めた。その結果として、11月以降、転倒による事故は0件となっている。レクリエーション活動は野外活動の機会を増やし、季節の花々を車内からではなく、車から降りて目の前での観賞をすすめたことで、より季節感を感じてもらえ、好評を得た。また、利用者に飽きられず、楽しんでいただくために新しいゲームを考案し、実施していくことができた。利用者にも好評でゲームが一番楽しいとの言葉も聞かれている。最近ではカラオケも好評で偏った利用者だけが歌われるのではなく、今まで歌われなかった利用者も一緒に歌われ、前の席に移られる利用者も増えてきている。また、カラオケ目的に事業所を利用する新規利用者も徐々に増えている。全般的に1年前と比べて活気が出てきている。</p>
事業運営総括	<p>新型コロナウイルス感染症が発生して以降、令和5年度も下げ止まりが止まらず、稼働率は68.5%とさらに低下した。特に夏から年明けにかけて、少しずつ低下していった。改善を図るため、居宅介護支援事業所への訪問を強化したがあまり効果は見られず、法人内の介護支援専門員と意見交換し、訪問の仕方を変えていったところ、年明けより少しずつ効果が見えてきた。一時、75人にまで落ち込んでいた利用人員も3月には81人まで回復した。令和6年度は法人の方針に沿って、要支援の方をターゲットにアクティビティを意識したデイサービスが実現できるように努めていきたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 1.50》

令和6年3月31日 現在

	人数	割合
事業	3	4%
要支援1	11	13%
要支援2	14	17%
要介護1	21	26%
要介護2	13	16%
要介護3	12	15%
要介護4	7	9%
要介護5	0	0%
合計	81	100%

月間利用実績（人数）

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	5	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	40
要支援1	7	6	7	7	8	8	8	8	9	10	11	11	100
要支援2	9	10	11	11	12	12	12	12	11	11	13	14	138
要介護1	24	23	24	22	22	21	20	20	18	19	19	21	253
要介護2	17	16	16	17	16	16	13	14	16	15	15	13	184
要介護3	10	13	11	12	12	10	12	12	11	11	11	12	137
要介護4	6	7	6	6	6	9	8	7	7	7	8	7	84
要介護5	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
合計	79	81	79	79	80	79	76	76	75	76	80	81	941

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 68.5%》

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	40	34	27	21	27	24	26	25	24	22	21	24	315
要支援1	33	25	36	36	44	35	36	46	41	37	43	47	459
要支援2	77	88	90	92	103	103	95	99	90	87	94	106	1,124
要介護1	204	207	217	205	209	201	212	188	176	176	190	225	2,410
要介護2	168	185	178	185	166	163	139	148	147	149	152	148	1,928
要介護3	123	139	127	129	124	114	130	122	108	90	98	121	1,425
要介護4	61	79	50	43	38	78	69	66	59	68	69	62	742
要介護5	9	7	7	9	9	0	0	0	0	0	0	0	41
合計	715	764	732	720	720	718	707	694	645	629	667	733	8,444

開所日数

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	25	26	308

曜日別延べ利用実績

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	1500	1401	1183	1572	1561	1227	8,444
割合	18%	17%	14%	19%	18%	14%	100%

1週当り平均利用人員

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	29.4	27.5	23.2	30.2	30.6	23.6	164.52	27.42
割合	18%	17%	14%	18%	18%	14%	100%	—

回数別利用人員

令和6年3月31日 現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	14	38	19	9	1	0	81
割合	17%	47%	24%	11%	1%	0%	100%

保険者の状況

令和6年3月31日 現在

保険者	男	女	計
姫路市	24	52	76
太子町	1	3	4
たつの市	1	0	1
合計	26	55	81

年齢別構成状況

令和6年3月31日 現在

	65歳未満	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	90歳以上	合 計
		から	から	から	から	から		
		70歳未満	75歳未満	80歳未満	85歳未満	90歳未満		
男	1	0	2	1	5	11	6	26
女	0	0	2	3	10	23	17	55
全 体	1	0	4	4	15	34	23	81

日常生活状況

令和6年3月31日 現在

区 分		実数	割合
歩 行	自 力 歩 行	28	34.6%
	杖等の歩行補助器利用	39	48.1%
	車いす利用	14	17.3%
食 事	自分で可能	77	95.0%
	一部介助	2	2.5%
	全介助	2	2.5%
入 浴	自分で可能	59	72.9%
	一部介助	21	25.9%
	全介助	1	1.2%
着 替	自分で可能	73	90.1%
	一部介助	6	7.4%
	全介助	2	2.5%

区 分		実数	割合	
排 泄	トイレット	自分で可能	66	81.5%
		介 助	11	13.6%
	おむつ使用	1	1.2%	
	パッド使用	3	3.7%	

対象人数	81
------	----

行事報告

	行 事	レクリエーション及び体操
4月	野外活動 ・芝桜観賞（ヤマサ蒲鉾） ・桜（お花見・六角公園） ・チューリップ観賞（播磨光都）	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・メダカの学校・北国の春
5月	野外活動 ・ルピナス観賞（旧三日月町） ・つつじ鑑賞 創作活動 ・鯉のぼり作り ・カーネーション作り（母の日）	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・メダカの学校・リンゴの唄
6月	野外活動 ・紫陽花観賞（弥勒寺） 創作活動 ・紫陽花	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・メダカの学校・リンゴの唄
7月	七夕会 野外活動 ・新舞子砂浜散策	レクリエーション ・スイカ割り ・七夕提灯作り 体操 ・メダカの学校・北国の春
8月	第二デイ盆踊り（盆踊り・縁日）	レクリエーション ・的当て ・ビンゴゲーム 体操 ・メダカの学校・北国の春
9月	敬老日お祝い 野外活動 ・鹿嶋神社参拝	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・リンゴの唄・北国の春
10月	野外活動 ・コスモス観賞（たつの市） 秋の大運動会 秋祭り見学	レクリエーション ・ボール運び・玉入れ・棒倒しゲーム 体操 ・リンゴの唄・北国の春

	行 事	レクリエーション及び体操
11月	野外活動 ・紅葉狩り(東山公園) やながせ文化祭	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・リンゴの唄・北国の春
12月	野外活動 ・干支のわら細工見学(安志加茂神社) クリスマス会	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・メダカの学校・リンゴの唄
1月	初詣 ・広畑天満宮、大塩天満宮 書き初め 鬼の面作り 絵馬作り	体操 ・メダカの学校・北国の春
2月	野外活動 ・梅花観賞(曾根神社) ・菜の花畑観賞(旧御津町) 豆まき 創作活動 ・飾り雛づくり	レクリエーション ・集団絵画作り 体操 ・メダカの学校・リンゴの唄
3月	野外活動 ・菜の花畑観賞(旧御津町) ゲーム大会	レクリエーション ・輪投げゲーム 体操 ・リンゴの唄・北国の春

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生日会 カレンダー作り 身体測定(毎月) 体力測定(3ヶ月毎)	ちぎり絵 塗り絵 将棋 映画鑑賞会 囲碁 編み物 作品作り 習字教室	野外活動 リズム体操 歩行訓練 マット体操

職員間の内部研修の実施状況 (令和5年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
理念・人権研修	法人理念・服務心得・ハラスメント、高齢者虐待・人権意識、個人情報保護について	全職種	12名	4月1日～4月23日 (内5日間)	管理者・生活相談員
安全管理研修	特浴(チャェインバス)の入浴手順と注意点	全職種	12名	6月5日～6月14日 (内6日)	リスクマネジメント委員
感染対策研修	食中毒予防について	介護員	12名	6月24日～7月8日 (内7日)	感染委員
接遇研修	高齢者虐待対応力向上研修	介護員	12名	7月17日～8月28日 (内4日)	管理者
接遇研修	電話対応マニュアル	介護員	12名	8月6日～8月14日 (内3日)	接遇委員
接遇研修	デイサービスでの声掛けについて	介護員	12名	8月24日～8月26日	接遇委員
感染対策研修	秋冬の食中毒	介護員	13名	9月23日	感染委員
安全管理研修	腰痛予防	介護員	12名	12月7日～12月12日 (内4日)	リスクマネジメント委員
感染対策研修	嘔吐物の処理方法について	介護員	12名	12月23日～1月21日 (内7日)	感染委員
接遇研修	身体拘束・虐待防止	介護員	12名	2月24日	接遇委員

法人内研修の実施状況 (令和5年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
兵庫県社会福祉士会 高齢者虐待対応力向上研修	高齢者虐待防止法の理解、虐待発生のメカニズム、早期発見と対応について	全職種	12名	7月19日～9月18日	オンライン研修

職員の外部研修の受講状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人員	日付	期間	場所	研修結果の報告方法
姫路市老人福祉施設連盟 施設長研修	高齢者福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策について	管理者	1名	7月22日	1日間	姫路市役所	復命
一般社団法人 兵庫県老人福祉事業協会 調査研究委員会 研修会	感染症対策並びに防災対策のBCP策定について	管理者	1名	7月27日	1日間	オンライン研修	復命
姫路市監査指導課 虐待防止研修	職員による虐待の原因分析と対応について	相談員	1名	9月29日	1日間	姫路市総合福祉会館	復命
姫路市監査指導課 労務管理研修	パワハラ対策や育児・介護休業法改正に伴う実務上の注意点について	管理者	1名	1月13日	1日間	オンライン研修	復命
姫路市老人福祉施設連盟 総会記念講演会	人生の最終段階にあり心肺蘇生等を望まない心肺停止傷病者への救急隊基本的活動プロトコル、人生会議について	管理者	1名	3月21日	1日間	ホテルモントレ姫路	復命

避難訓練 (令和5年度)

実施日	訓練種目	訓練内容
5月2日	地震による火災を想定した避難訓練(フローチャート)	地震・火災時における避難誘導及び通報手順の確認 消火器の使用方法について
1月20日	地震による火災を想定した避難訓練(フローチャート)	地震・火災時における避難誘導及び通報手順の確認
2月11日	地震による火災を想定した避難訓練(フローチャート)	地震・火災時における避難誘導及び通報手順の確認
3月4日	第二勝原ホームとの合同研修	地震・火災時における協力体制の確認及び通報手順の確認

苦情対応

発生日	苦情内容	解決方法
令和5年 6月20日	<p>「走行経路について」</p> <p>太子町太田の大津茂川沿いに居住する利用者を迎えに行き、帰所する際、工事で通常走行している道路が通行止めとなっていたため、西側の未塗装の道路を通行する。匿名で本部にやながせ福祉会の車が私道を通行していると申し出がある。</p>	<p>①匿名のため、謝罪等はできなかったが、未舗装の道路は私道の可能性が高いことからどの地域でも走行しないことを朝礼と連絡ノートで情報共有し、意識統一を図り、周知徹底した。</p>

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和5年 5月24日	<p>「加算変更後の請求ミスによる返金」</p> <p>太子町高齢介護課より電話があり、加算の変更届を受けているが4月分が以前の加算まま、請求していると連絡があり、過誤申請を行い、対象者21名に返金する。</p>	<p>①加算を変更した場合は、入力間違いがないか確認して、実績を生成する。</p> <p>②国保連請求前に帳票が変更した加算条件による計算になっているか、確認する。</p> <p>③利用者個別請求書も内訳を確認してから発送する。</p>
令和5年 8月15日	<p>「請求ミスによる返金」</p> <p>7月分の請求で使用していないリハビリパンツ1枚(120円)を請求していたことが家族からの連絡で判明する。家族に謝罪の上、返金する。</p>	<p>①リハビリパンツなど保険自費外請求分は使用簿などを確認しつつ、入力する。</p> <p>②請求前に使用簿と照らし合わせ、細心の注意を払い、二重に確認してから請求書を発送する。</p>
令和6年 3月4日	<p>「散髪代金の取り違い」</p> <p>帰り支度の際、散髪代の入った袋が落ちているのに気づき、利用者に確認し、連絡ノートのポケットに入れたところ、他利用者の家族より連絡ノートに入れていた散髪代がなくなっていると連絡を受ける。他の職員に確認したところ、散髪代を間違えて他の利用者に返してしまったことが判明する。双方の家族に謝罪し、散髪代を受け取り、返金する。</p>	<p>①来所時に連絡ノートのポケットファスナーを確認する。</p> <p>②散髪代や利用料金など現金が入っていた場合は、注意深く慎重に取り扱う。</p> <p>③持ち主の不明な落とし物に関しては複数の職員で利用者を確認を行う。</p> <p>④該当利用者の家族にも確認し、処理する。</p>

発生日	事故内容	事故対策
<p>令和6年 3月28日</p>	<p>「公用車の接触事故」 朝の送迎時狭路のT字路を左折しようとした際、左前方より対向車が来たので道譲ろうとバックしたところ、後方電柱に左後部を接触させる。</p>	<p>①後退操作を行う前に後方の障害物との位置関係を把握する。 ②心に余裕を持った運転に努める。 ③車幅間隔を身に着け、周りの状況を確認しつつ、慎重に操作する。 ④接触しそうなときは後退せず、前進操作を行う。</p>